

ひとみキラキラ！ 毎月19日は、稲田っ子「食育の日」！

稲田という地名の由来を知っていますか？

稲田小学校 70周年記念誌に、その答えがのっていました。

1896年頃、岐阜の水田を参考に今の稲田地区に苦勞をして水田を造ったそうです。その後、地域の人たちと話し合い「稲田」という名前にしたとされています。

よし！稲田っ子は、ごはんをモリモリ食べよう！！



北海道の田植えは5月です。本州などの暖かい地域では6月下旬から行われるそうです。

お米が育つには、温かさと日照時間が重要です。北海道は涼しく秋になるのが早いので他の地域よりも早めに田植えが行われるのですね。



昔の田植えのようす。一列に並んで植えていきます。



うんとこせ・・・
こしが、痛いな。
よし、
もうひとふんばり！



げんざいは、トラクターなどで便利になりました！秋にはおいしいお米ができますね！